

石川工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	保健体育 I I I
科目基礎情報					
科目番号	20053		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	実験・実習・実技		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	建築学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	アクティブスポーツ総合版 (大修館書店)		その他, 図書館に多数の関連書籍がある。		
担当教員	川原 繁樹, 山嶋 大雅				
到達目標					
<p>【ソフトボール】</p> <p>1. ソフトボール競技に必要な技術・体力要素を理解し説明できる。</p> <p>2. ルールを理解し説明できる。</p> <p>【バレーボール】</p> <p>3. ルールを学び, ゲームができる。</p> <p>【バスケットボール】</p> <p>4. ルールを学び, ゲームができる。</p> <p>【保健】</p> <p>5. 救急処置の有効性を理解し, 処置法を実践できる。</p> <p>6. 現代社会の疾病の傾向を理解し, 予防法を実践できる。</p>					
ルーブリック					
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
到達目標 項目1, 2, 3, 4		ルールを理解するとともに, 運動の技術的, 体力的および戦術的な構造を把握して運動に取り組むことができる。	ルールを理解して運動に取り組むことができる。	ルールを理解できず運動に取り組むことが困難である。	
到達目標 項目5, 6		健康の保持および増進に必要な知識を身につけ, 自己または他者に実践することができる。	健康の保持および増進に必要な知識を身につけ, 自己実践することができる。	健康の保持および増進に必要な知識を身につけることが困難である。	
学科の到達目標項目との関係					
本科学習目標 1 本科学習目標 3					
教育方法等					
概要	保健体育は技術者としてはもとより, 人間としてより良い生活を実践していくための基礎学力および国際社会を多面的に捉える教養を身につける。個人の健康の保持増進に努めると共に, 幅広い視点から社会性を身につけ, 意欲的かつ実践的に運動課題の解決に取り組む姿勢を育成する。				
授業の進め方・方法	理解を深めるため, 必要に応じてレポートや課題を課すことがある。				
注意点	<p>前期は雨天時にバレーボールを実施する。 学校指定の服装を着用すること。体育館に入るときは必ず室内シューズに履きかえること。 障害防止等安全上の観点より, 実技授業中は携帯電話の保持やアクセサリ類の着用を禁ずる。 怪我等身体的事由により規定の種目が受講できない場合, 適宜レポート課題を課す。</p> <p>【評価方法・評価基準】成績の評価基準として50点以上を合格とする。 前期末: 実技試験 (50%), 期末筆記試験 (30%), 課題・小テスト (20%) 後期末: 実技試験 (70%), 期末筆記試験 (30%) 学年末: 前期評価と後期評価の平均</p>				
テスト					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	遠隔授業オリエンテーション, 家庭できる体力測定	授業における各種注意点について理解できる。	
		2週	応急手当web講習会	各種注意点について理解できる。	
		3週	ソフトボールと野球の違い, ラジオ体操の歴史	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
		4週	ソフトボールのルール解説, 有酸素運動	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
		5週	救急法PART II, 有酸素運動	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
		6週	救急法PART III, 小テスト, 有酸素運動	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
		7週	太極拳と中国拳法, 有酸素運動	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
		8週	体脂肪の話, 小テスト, 軽運動	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
	2ndQ	9週	感染症の基礎知識, 小テスト, 軽運動	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
		10週	古代・近代オリンピックの歴史, 小テスト, 軽運動	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
		11週	スポーツ時事クイズ, 軽運動	授業における各種注意点について理解し, 実践できる。	
		12週	対面授業オリエンテーション	授業における各種注意点について理解できる。	
		13週	ソフトボール	ソフトボールのルールに則り, 試合ができる。	
		14週	ソフトボール	ソフトボールのルールに則り, 試合ができる。	
		15週	前期復習	前期の授業内容を振り返り, 理解し説明できる。	
		16週			
後期	3rdQ	1週	バレーボール パス, サーブ, レシーブ練習	確実なパス, サーブ, レシーブができる。	

		2週	バレーボール	セッター練習	確実なトスができる。
		3週	バレーボール	スパイク, ブロック練習	確実なスパイクとブロックができる。
		4週	保 健	疾病予防を考える	現代社会の疾病の傾向を理解し、予防法を実践できる。
		5週	バレーボール	ゲーム	ルールを理解してゲームができる。
		6週	バレーボール	ゲーム	ルールを理解してゲームができる。
		7週	バレーボール	ゲーム	ルールを理解してゲームができる。
		8週	バレーボール	テスト	実技テスト課題を達成できる。
		4thQ	9週	バスケットボール	パス, ドリブル練習
	10週		バスケットボール	シュート練習	確実なシュートができる。
	11週		バスケットボール	ゲーム	ルールを理解してゲームができる。
	12週		バスケットボール	ゲーム	ルールを理解してゲームができる。
	13週		バスケットボール	ゲーム	ルールを理解してゲームができる。
	14週		バスケットボール	テスト	実技テスト課題を達成できる。
	15週		後期復習		後期の授業内容を振り返り、理解し説明できる。
	16週				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
評価割合					
		実技試験	筆記試験	課題・小テスト	合計
総合評価割合		60	30	10	100
基礎的能力		0	0	0	0
専門的能力		0	0	0	0
分野横断的能力		60	30	10	100